

# 金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/08/28号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



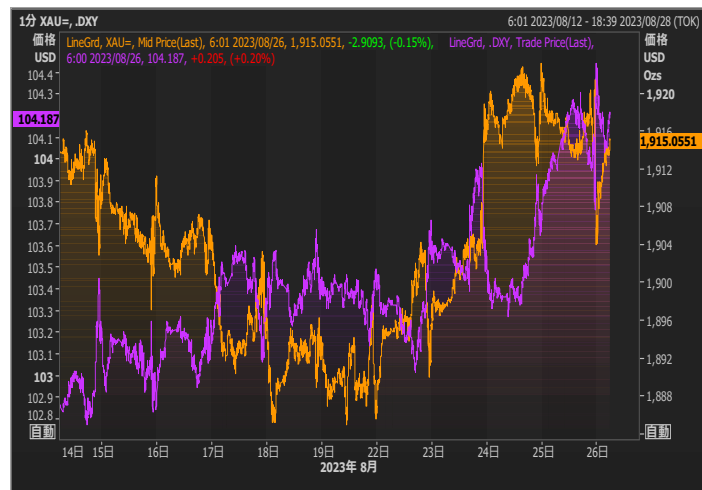
【ゴールドマーケットの現状】

## 円建てゴールド再び9000円台へ

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



先週の注目は金曜日のジャクソンホール会議でしたが、それに向けてマーケットではおそらく過度に上昇していた長期金利、買われていたドル、売られていた貴金属のポジション調整により、ゴールドは上昇となり、週後半には1900ドルを回復しました。結果的にはやはり1900ドル割れには実質金利高をものともしないゴールドの買い意欲が控えているということでしょう。そしてそれはおそらく中央銀行だと思えます。2020年からのFRB利上げに伴う10年物長期金利の上げは0.5%から4.3%に至ります。そしてその間のゴールドの動きは1600ドルから2070ドルまで上げてその後の下げも2022年9月に1600ドルで底を打ちふたたび1900ドル台への動きと、明らかに高金利を無視した動きになっていあるのです。この上昇の背景になったのは昨年の歴史的最大の中央銀行の買いであり、現在も1900ドル割れが支えられているのはまさにこの買いであると思えます。

ジャクソンホールではパウエル議長はマーケットが大きく動けるような確定的な発言を避けて、FRBの政策はあくまでdata-dependent、つまりこれから出てくる経済指標次第だとし、インフレを2%へ誘導できるまでは「慎重」な姿勢である、としました。これはこれまでFRB議長が繰り返してきた発言そのままであり、マーケットはこれをタカ派とみるのかハト派とみるのか、おそらく解釈は人により千差万別であろうと思えます。ただFedWatchをみるとこのスピーチのあと、9月の金利上げの可能性は21.5%と2倍となり、さらなる金利上げの可能性は52.1%とここ二ヶ月でもっとも高くなり、金利下げは2024年6月まで起こらないという、タカ派的な印象が強くなったようです。これを受けてドル円は146.59と2022年11月以来の円安が加速され、円建てゴールドは金曜日ふたたび9000円台へと上昇したレベルを維持、7月31日につけた歴史的な高値9023円がふたたび手の届くところへと来ています。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

## 金ETF証拠金取引|WEEKLY REPORT

## 【マーケット・トピック】

## 「シルバーの現状」

最も大きく上昇したのはシルバーでした。前回22ドルがホールドされればショートカバーで一気に上がるチャンスも大きくなると書きましたが、まさにその通りに。Comex投資家ポジションも1040トンという大きなショートがカバーされて230トンロングとなり、1270トンものシルバーが買われました。金銀比価も83から一時78まで下落し、22ドル、そして83という金銀比価はやはりシルバーは安すぎるという見方は正しかったようです。



## 「プラチナの現状」

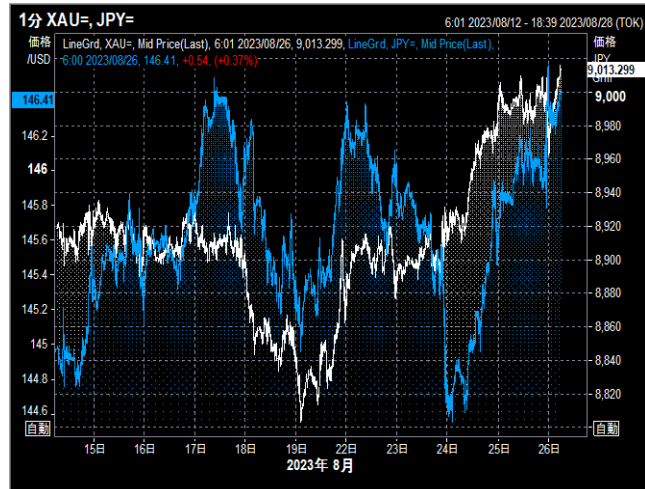
プラチナは900ドル割れを買い1000ドルを超えれば売るという売買戦略が有効です。900ドル割れたときに買ってしばらく持っておくと確実に900ドルは超えてきます。そのレベルでは中国の実需投機家を買うからです。彼らは1000ドルを超えると利食い始めます。強気材料が多いのでショートから入るのはリスクが高いですが、逆にロングから入るのは安全だと言えるでしょう。



## Gold ETF残高とゴールド価格



## 米長期金利とゴールド



## 円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものです。情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

### 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで

